



オール東京62市区町村共同事業 みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護と地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。多摩・島しょ地域の市町村で本助成を活用して実施された取組を紹介します。



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

1 武蔵村山市 松枯れ対策事業

武蔵村山市にある18の都市公園のうち、3分の1にあたる6公園が50年以上の歴史を誇ります。その一つ、大南公園は広々とした敷地に樹齢の長い木が点在し、早朝から多くの市民が散策を楽しむ憩いの場となっています。

ところが近年、松枯れ被害が目立ち始めたため、枝の落下や倒木により公園利用者に危険が及ばないように、段階的に伐採をしています。2021年度には4本の被害木を伐採しました。2022年度は3本の伐採を予定しています。

今後は苗木の植樹等を通して、次の世代につながるみどりの育成にも力を入れていきます。

【問合せ先】武蔵村山市 環境課 TEL 042-565-1111



2 多摩市 多摩市住宅用創エネルギー・省エネルギー機器等導入補助事業

多摩市では、脱炭素社会の実現及び地球温暖化防止に向けた取組を支援する目的で、住宅用太陽光発電システム、蓄電池の導入や、断熱改修を行う市民を対象に、本体購入費用及び設置費用の一部を補助する事業を行っています。

2022年度は、コロナ禍が続き停滞する市内経済の活性化のために、市内事業者利用時の補助額を増額する優遇制度を開始しました。その他、申請者の要件緩和など、市民の皆さんが導入しやすい制度づくりを心掛け、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロの目標達成を目指します。

【問合せ先】多摩市 環境政策課 TEL 042-338-6831



3 八丈町 檜立・中之郷・末吉地域花いっぱい運動推進事業

八丈町では、花と緑のまちづくりとして様々な緑化活動を行っています。その一環として、八丈島の南側に位置する坂上地域では住民自らの手で道路沿いの花壇や街路樹等の管理を行う「花いっぱい運動」を実施しており、色鮮やかな季節の花々が暮らしに彩りを添えてくれます。

雄大な太平洋に囲まれ八丈富士と三原山の大きな二つの山で形成された八丈島では、多くの自然を通して四季の移り変わりを感じることができます。一年を通して皆さまのご来島をお待ちしています。

【問合せ先】八丈町 産業観光課 TEL 04996-2-1125



調査研究報告書の活用に関するアンケート結果報告

当調査会は、毎年度、複数の調査研究報告書を作成し、多摩・島しょ地域の市町村等に配布するとともに、ホームページ上 (<https://www.tama-100.or.jp>) でも広く公開しています。

各自治体の現場において、どのように報告書をご活用いただいているのか把握するため、4月から5月にかけて多摩・島しょ地域の39市町村を対象としたアンケートを実施しました。

多くの市町村にご活用いただいています

アンケートの結果、27自治体(合計69.3%)から「毎年度、事業の参考にしている」「調査研究のテーマが市町村の行政課題に合致する場合には参考にしている」とご回答をいただきました。(図参照)

また、2021年度の市町村事業の実施に当たっては、当調査会が過年度取りまとめた『社会的課題の解決に向けたPFS/SIBの活用に関する調査研究報告書』を制度概要や導入事例を周知する際に参考資料として活用したという回答をはじめ、他の調査研究結果も参考として活用しているとの回答をいただいています。

各調査研究では、市町村が事業に取り組まれる際に参考にしていただけるよう、多摩・島しょ地域の自治体にアンケートを行い、地域の実態について明らかにするとともに、取組のポイントとなる点を先進自治体や有識者から伺い、取組の方向性をお示しするなど、多くの情報を掲載しています。

調査研究内容は、過年度のものも含めて当調査会ホームページに掲載しています。是非、ご参照いただき、各市町村の取組にご活用ください。当調査会は、引き続き調査研究内容の充実に努めてまいります。

